

給湯器の凍結対策について (ほのたんからのお知らせ)



高岡ガスグループ
イメージキャラクター
ほのたん

気温が下がる冬季は、凍結してお湯が出なくなることがあるよ！
事前に予防しよう！

予防方法① 給湯器のコンセントを抜かない

給湯器内部に凍結予防ヒーターが内蔵されています。

気温が下がると自動的に作動します。

給湯器のコンセントは抜かないようにして下さい。



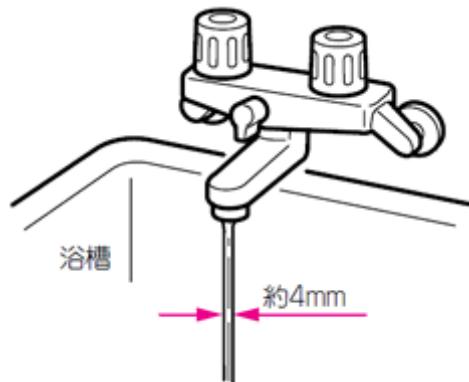
予防方法② 給湯栓から水を出す

① 給湯器のリモコンの運転スイッチを「切」にします。

② お湯のカランから少量の水（お箸 1 本分程度）
を流し続けて下さい。

※水栓の種類により方法は異なります。

※水道料金はかかります。

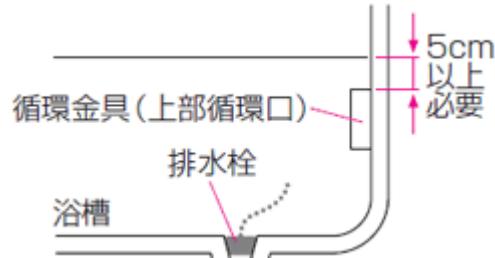


予防方法③ 浴槽の水を貯めておく

浴槽の水は循環金具より 5cm 以上貯めておく。

※追い焚き機能付きの給湯器のみ

自動的に浴槽内の水（残り湯）を循環させて管の凍結を予防します。



凍結した際の対処方法について

対処方法①

[凍結してしまったら① 自然解凍をお待ちいただく方法篇](#)

対処方法②

[凍結してしまったら② 応急処置方法篇](#)



ノーリツ公式ホームページ
凍結時の症状・対処方法より



※ご紹介した対処方法でも、必ずしも凍結が解消されるとは限りません。
万一凍結した際は、気温の上昇によって自然に解凍されるまでお待ちいただくことをお勧めいたします。

高岡ガスグループ